

かわにし

市議会だより No.247

令和6年
2024年
12月

川西市議会
ホームページ



<https://www.city.kawanishi.hyogo.jp/gikai/>

川西市議会

検索



「自習室」 撮影者：高橋凜空さん



「萩原台の夕景」 撮影者：大西晟斗さん



「五月山からの絶景」 撮影者：村岡真輝さん

高校生の作品が表紙写真に

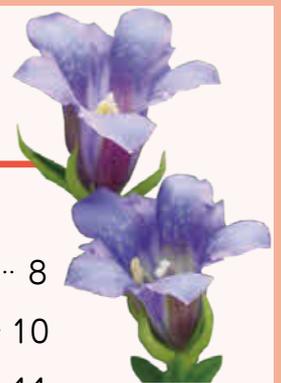
前号から引き続き市内の高校と連携して紙面づくりを行っています。

今号も、川西緑台高校・川西明峰高校・川西北陵高校から写真を提供していただきました。

9月定例会+(10月臨時会) +決算特集号

もくじ

令和5年度各会計決算など審議	2	決算委員会報告	
常任委員会報告		一般会計	8
総務生活常任委員会	3	特別会計	10
厚生文教常任委員会	4	公営企業会計	11
建設常任委員会	5	一般質問	12
審議結果等一覧・賛否の状況	6	新たな市議会の構成	16



市花りんどう

令和5年度各会計決算など審議

令和6年第3回定例市議会は、8月28日から9月25日までの29日間の会期で開催されました。

今期定例会では、令和5年度一般会計および特別会計ならびに公営企業会計の決算認定案件をはじめ、今後の事業進捗や新型コロナウイルス定期接種事業への対応などを内容とする一般会計補正予算案や高規格救急自動車の買入れなどの議案を審議しました。

このうち、一般会計（8から9面参照）および特別会計（10から11面参照）の決算認定案件は、9月定例会閉会后にそれぞれの決算審査特別委員会において慎重に審議をした上で、10月24日に開催された第4回臨時市議会において認定しています。

令和5年度の一般会計決算は、歳入は対前年度比で32・5億円減の612・2億円に、歳出は対前年度比で29・4億円減の608・7億円となりました。また、実質収支は3・2億円となりましたが、実質単年度収支は2億円の赤字で、2年連続の赤字が続いています。

主な内訳として、歳入では、景気回復により市税は増加していますが、中学校給食センターの整備終了などに伴い市債は減少しています。歳出では、物価高騰対策により民生費は増加している一方、給食センター竣工による建設事業費の減少などにより、教育費は減少しています。

このほか、同定例会では、公民館における地域住民等の利用拡大に伴う、「川西市公民館条例及び川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例」の一部改正案や、旧南部処理センターの解体及び造成工事に係る契約案件などが提出され、慎重に審議した上でいずれも原案のとおり可決しています。

さらに、「小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書」ほか3件の意見書を可決し、関係機関に送付しました。（19面参照）また、一般質問を3日間にわたって行い、20人の議員が登壇し、市政全般にわたる活発な議論が展開されました。（12から15面参照）

●第4回臨時市議会

第4回臨時市議会が、10月24日・25日の2日間の会期で開催されました。この臨時会では、第3回定例市議会に提出され継続審査となった令和5年度一般会計および特別会計決算認定案件の審議のほか、正副議長の選挙をはじめ、議会運営委員会委員や常任・特別委員会委員の選任など、議会の構成に関する重要案件も審議されました。（新たな議会構成は16から19面参照）

年賀状はお出しできません

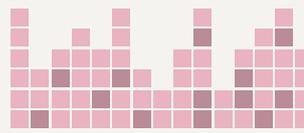
議員が、市民の皆さまへ年賀状（答礼のための自筆のものを除く）を出すことは、公職選挙法で禁止されています。

公正な政治活動をするため、皆さまのご理解をお願いいたします。

議会の活動状況

8月		9月		10月		11月	
21日○議会運営委員会	12日○公営企業会計決算審査特別委員会	2日○議会運営委員会	25日○第3回市議会定例会（最終日）	3日○特別会計決算審査特別委員会	25日○第4回市議会臨時会（最終日）	11日○広報委員会	
28日○第3回市議会定例会（招集日）	17日○議会運営委員会	4日○第3回市議会定例会（第2日）	19日○第3回市議会定例会（第5日）	4日○広報委員会	○議会運営委員会	15日○議員協議会	
○市立病院改革調査特別委員会	19日○第3回市議会定例会（第5日）	5日○第3回市議会定例会（第3日）	○建設常任委員会	7日○議会運営委員会行政視察（福岡県糸島市）		20日○議会運営委員会	
	○議会運営委員会	6日○第3回市議会定例会（第4日）	25日○第3回市議会定例会（最終日）	8日○議会運営委員会行政視察（福岡県筑紫野市）		27日○第5回市議会定例会（招集日）	
	○議会運営委員会	9日○総務生活常任委員会	30日○議会運営委員会	16日○広報委員会		○議員協議会	
	○一般会計決算審査特別委員会	10日○厚生文教常任委員会	○一般会計決算審査特別委員会	17日○議会運営委員会		28日○広報委員会	
	10月	11日○建設常任委員会	2日○一般会計決算審査特別委員会	○議員協議会			
				24日○第4回市議会臨時会（招集日）			
				○議会運営委員会			
				○議員協議会			

常任委員会報告



総務生活常任委員会

委員

(委員長 〇〇 副委員長 〇〇)

◎田中 麻未 ○平岡 謙
岡田龍太郎 角田 慎司 福西 勝
秋田 修一 中井 成郷 吉岡 健次

高規格救急自動車の買入れについて

本案は、南消防署に配備された車両の更新および救急需要対策のため7年度に南消防署久代出張所へ新規に救急自動車を配備するため、計2台の車両を買入れしようとするものである。

質問

6月議会において、同様の車両1台を3610万4640円で購入する議案が上程されていたが、物価高騰が続く中、今回の買入れ予定価額が、1台当たりで44万円低額となっていることについて、仕様の違いなど、その要因に対する市の見解を伺いたい。

答弁

6月議会の議案で購入した車両には、購入費用が50万円程度のビデオ喉頭鏡を積載してい

たが、今回購入する車両には、更新前の車両に積載している当該資機材を流用する予定であることから、当該費用を含んでいないことが主な要因として挙げられる。これに加え、2台まとめて購入するスケールメリットもあり、物価高騰はあるものの、結果として買入れ予定価額が44万円低額となったものと分析している。

川西市公民館条例及び川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、公民館施設の地域住民等の利用を拡大するため、公民館施設の全貸室にコミュニティセンターの使用料を設定するなど、条例の一部を改正しようとするものである。

質問

今回の改正により利用者が増加した場合には、従来からの公民館の登録グループが貸室利用できなくなることが懸念されることから、登録グループが以前と変わりになく貸室利用できる方を講じる考

えはあるのか伺いたい。

答弁

公民館の登録グループについては、年度当初に1年間の利用日を定め、優先的に貸室の予約を行っているものであり、本案は、登録グループが貸室を利用しない日における利用者の拡大を図るものであることから、登録グループの利用に影響はないものと考えている。

質問

本案は、市民の貸室利用に関する利便性が向上する取り組みであることから、可能な限り速やかに施行すべきと考えるが、令和7年4月1日施行とした理由について伺いたい。

答弁

今回の条例改正に伴い、公共施設予約システムの改修等を含め、一定の準備期間を要することを考慮して、令和7年4月1日に施行することが適切であると判断したものである。

令和6年度川西市一般会計補正予算(第3回)

質問

自動録音電話機等普及促進事業費補助金を300万円追加していることについて、その算定根拠を伺いたい。

答弁

この補助金については、令和6年度当初予算で150万円を計上していたが、7月9日時

点で予算の上限に達したため補正予算案を計上するものである。積算に当たっては、これまでの執行状況から、申請期間として予定している1月までの6カ月間で、月50万円の費用を要すると見込んだものである。

質問

ごみ収集車2台の購入に要する経費については、令和6年度中に契約締結を予定しているものの、納車が7年度以降となる見込みであることであるが、債務負担行為期間を7年度から8年度に設定している理由を伺いたい。

答弁

ごみ収集車は車両本体と車両後部の荷台で構成され、車両本体の製造後に荷台の製造を行っており、メーカーに確認したところ、それぞれ納品に1年程度の期間を要することから、2年の債務負担行為期間を設定しているものである。



ごみ収集車 (参考)

厚生文教常任委員会

委員 (委員長) 〇〇 (副委員長) 〇〇

〇岡 留美 〇加茂 文子
 松隈 紀文 長田 拓也 榮 奈津子
 大崎 淳正 黒田 美智 内山 裕介

川西市個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の規定に基づき、本市が個人番号を利用する事務として福祉医療費の助成に関する事務を追加するため、条例の一部を改正しようとするものである。



質問 今回の改正により、福祉医療費の助成対象者が他市区町村から本市に転入してきた場合に、個人番号を利用した情報連携により、転入者が課税証明書を取り寄せる手間や、その発行手数料を支払うことがなくなるものと認識しているが、今回の改正が及ぼす影響が他にあるのか伺いたい。

答弁 本案は、本市が個人番号を利用する事務として福祉医療費の助成に関する事務を追加するものであり、その他に影響はないものである。

質問 情報連携に要する時間により、転入者の受給者証が翌日発送となった場合、受け取りまでの間に医療機関を受診した場合の費用負担について伺いたい。

答弁 当該費用負担について、資格発生日は現行と変更なく、転入日を起点として医療費の助成を行なうものである。

川西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

本案は、行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の制定に伴い、条例の一部を改正しようとするものである。

質問 本案は、紙の被保険者証がなくなることに関連するものと認識しているが、現在使用している紙の被保険者証の有効期限に影響はあるのか確認したい。

答弁 現在使用している紙の被保険者証の有効期限に影響はなく、被保険者証に記載の有効期限まで使用可能である。

反対意見 国においては、明確に紙の保険証を廃止する方向で動いているが、実態が追いついていないことや、保険医、歯科保険医が原告となり、オンラインによる資格確認に関して提起されていると聞き及んでいことから、本議案には反対する。

令和6年度川西市一般会計補正予算(第3回)

質問 予防事業において、新型コロナウイルスワクチン定期接種委託料として、2億7924万3千円を追加しようとしているが、今回の新型コロナウイルスワクチン定期接種で使用するワクチンの種類について伺いたい。また、市内で接種可能な医療機関等の詳細を含め、市民への周知方を伺いたい。

答弁 現在、国で採用されようとしているワクチンは5種類と聞き及んでいるが、そのうち、

現在承認されているものは4種類と認識している。

また、市内で接種可能な医療機関については、市が定期接種の委託契約をしている川西市医師会加入の医療機関から募集している状況である。

今後、定期接種の概要について、広報誌やホームページで周知していく予定であり、市内で接種可能な医療機関の一覧はホームページに掲載する予定であるが、使用するワクチンについては医療機関により異なるため、特定の種類のワクチンの接種を希望する場合には、接種を希望する医療機関に確認いただく考えである。

賛成意見 本補正予算案に反対するものではないが、新型コロナウイルス感染症が流行し始めた当初は治療薬がなく、致死率が高かったことから、世界で使用された例がないワクチンが緊急承認された経緯がある。

現在では、感染症法上の位置づけが5類感染症に変わり、重症化率もインフルエンザ相当となっているにもかかわらず、世界で使用されていない種類のワクチンが接種されようとしており、新型コロナウイルス感染症が流行し始めた当時とは状況が異なっていることから、市民に対するホームページ等での周知方法を工夫していただきたい。

建設常任委員会

委員 (委員長 〇〇 副委員長 〇〇)

◎大矢根秀明 〇川北 将
加藤 仁哉 斯波 康晴 山崎 孝弘
西山 博大 坂口 美佳 北野 紀子

旧慣による公有財産の使用廃止について

本案は、旧来の慣行により使用している公有財産（岩坂池・錦松台11番）について、ため池の用に供しないため、その用途を廃止しようとするものである。

質問 当該公有財産が、ため池の用に供しない旨の事実が発生した時期および使用権利者数について伺いたい。

答弁 ため池を使用していた水利組合からは、令和6年5月1日付で権利放棄書の提出を受けしており、提出に同意した権利者数はその組合の構成員11名である。

質問 このため池が用途廃止された場合、維持管理および安全の担保について、従来と変更が生じるのか伺いたい。

答弁 本案の議決後、このため池については、市が維持管理を行うこととなる。今後、仮に売却等を行うこととなった場合において

も、それまでの間は市が維持管理を行う予定である。

質問 このため池については、現状では十分に管理が行き届いていない状況と認識しているが、市としての今後の管理体制について伺いたい。

答弁 このため池の旧慣使用廃止の申し出については、ため池周辺が傾斜地となっていることや進入路の確保が難しいといった特殊な事情によるものと考えている。今後、市が維持管理をしていく中で、活用策についても並行して時間をかけて検討していきたいと考えている。

質問 旧慣による公有財産の使用を廃止する申し出について、本議案のため池の他にも同様の事案があるのか伺いたい。

答弁 現在のところ、他のため池の権利者と対話を重ねている中で、旧慣廃止に向けた議論を行っている地域はない状況である。

旧南部処理センター解体及びび造成工事請負契約の締結について

本案は、旧南部処理センターの解体撤去および造成工事を実施するため、工事請負契約を締結しようとするものである。

質問 本案に係る入札については、応札された業者が1者のみであったが、こうした結果に関する市の見解を伺いたい。

答弁 この工事場所は線路敷に隣接しているため、解体には特殊な機材を用いた工法をとる必要があるが、通常の解体工事と比較して専門性が高いことから、結果的に応札業者が1者となったものと分析している。



旧南部処理センター

質問 この工事における安全面の対策について、市の対応を伺いたい。

また、工事場所は線路敷に隣接しており、列車の運行等への影響が懸念されることから、鉄道事業者との協議状況等についても伺いたい。

答弁 この工事場所は市道16号に接しており、車両の通行量も

多いことから、交通誘導員1名を常駐させるほか、工事の状況によっては、さらに交通誘導員1名を追加配置するなど、安全面に十分配慮した上で工事を進めたいと考えている。

答弁 設計段階において鉄道事業者とは事前協議を済ませている状況であるが、本案の議決後、本格的に協議を進めていきたいと考えている。

質問 工事期間は、契約締結の日から令和8年9月30日までの長期間となっていることから、地元の水利権者および生産組合、自治組織等に対して工事に係る説明をする考えはあるのか伺いたい。

答弁 本案の議決後、工事事業者とともに工事計画を策定し、当該計画が整った段階でコミュニティ等に向けて説明会を開催したいと考えている。

質問 当該工事において事故等が発生した場合、第三者に対する損害賠償等の責任の所在について伺いたい。

答弁 工事中に事故等が発生した場合の第三者に対する補償等については、工事事業者が保険に加入し、当該保険で対応することとなる。

審議結果等一覧

第3回川西市議会(9月定例会)

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内 容	審議結果等	付託委員会
報告第12号	令和5年度中に権利放棄した債権の報告について	障害者医療費返還金、乳幼児等医療費返還金、上水道料金	報 告	-
報告第13号	専決報告について 専決第3号 令和6年度川西市一般会計補正予算 (第2回)	物価高騰重点支援給付金支給事業に係る費用の追加	承 認 (全員賛成)	-
同意案第21号	教育委員会委員の選任について	教育委員会委員の任期満了に伴い、金子愛氏を選任する	同 意 (//)	-
諮問第4号 ~第7号	人権擁護委員候補者の推薦について	人権擁護委員の任期満了に伴い、佐師孝敬氏、田中里香氏、西垣通豊氏、西佳子氏を推薦する	//	-
認定第1号	令和5年度川西市水道事業会計利益の処分及び決算認定について	令和5年度川西市水道事業会計利益の処分を可決し、決算を認定する	原案可決 及び認定 (全員賛成)	公 営 企 業 計 委 会 決 算 特 委
認定第2号	令和5年度川西市下水道事業会計利益の処分及び決算認定について	令和5年度川西市下水道事業会計利益の処分を可決し、決算を認定する	//	//
認定第3号	令和5年度川西市病院事業会計決算認定について	令和5年度川西市病院事業会計決算を認定する	認 定 (//)	//
議案第44号	高規格救急自動車の買入れについて	南消防署に配備された車両の更新および救急需要対策のため南消防署久代出張所へ新規に救急自動車を配備するため、計2台の車両を7132万9280円で買入れ	原案可決 (//)	総 務 生 活
議案第45号、 第46号	旧慣による公有財産の使用廃止について	ため池の用に供しないため、旧慣使用を廃止する	//	建 設
議案第47号	川西市公民館条例及び川西市コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	公民館施設の全貸室にコミュニティセンターの使用料を設定するなど、条例の一部を改正する	//	総 務 生 活
議案第48号	川西市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例の制定について	個人番号を利用する事務として福祉医療費の助成に関する事務を追加するため、条例の一部を改正する	//	厚 生 文 教
議案第49号	川西市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律等の一部を改正する法律の制定に伴い、条例の一部を改正する	原案可決 (賛成多数)	//
議案第50号	令和6年度川西市一般会計補正予算(第3回)	今後の事業進捗への対応に加え、新型コロナウイルスワクチン定期接種に係る費用の追加、債務負担行為の補正、地方債の補正	原案可決 (全員賛成)	総 務 生 活 厚 生 文 教
議案第51号	令和6年度川西市介護保険事業特別会計補正予算(第2回)	国・県交付金等の精算に伴う返還に要する費用の追加	//	厚 生 文 教
議案第52号	旧南部処理センター解体及び造成工事請負契約の締結について	旧南部処理センターの解体撤去及び造成工事を実施するため、契約を締結する	//	建 設
報告第14号	令和5年度川西市一般会計予算継続費精算報告について	ごみ減量化とリサイクル推進事業 ほか	報 告	-
認定第4号	令和5年度川西市一般会計決算認定について	令和5年度川西市一般会計決算を閉会中の継続審査とする	継 続 審 査 (全員賛成)	-
認定第5号	令和5年度川西市国民健康保険事業特別会計決算認定について	令和5年度川西市国民健康保険事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	-
認定第6号	令和5年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	令和5年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	-
認定第7号	令和5年度川西市介護保険事業特別会計決算認定について	令和5年度川西市介護保険事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	-
認定第8号	令和5年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定について	令和5年度川西市用地先行取得事業特別会計決算を閉会中の継続審査とする	//	-
請願第4号	市北部地域の就学前教育保育環境の充足を求める請願書	市立東谷幼稚園を就学前教育保育施設として活用するなど、北部地域の教育保育環境の充足を図るよう求める	採 択 (全員賛成)	厚 生 文 教
請願第5号	高齢者の居場所づくりを確保することについての請願	高齢者の居場所づくりに対して格段の配慮をするよう求める	//	//
意見書案第2号	多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書	19面参照	原案可決 (賛成多数)	-
意見書案第3号	マイナンバー制度の管理体制に関する意見書	//	//	-
意見書案第4号	消費者が安心して食品を選択できるための明確な表示を求める意見書	//	原案可決 (全員賛成)	-
意見書案第5号	小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書	//	//	-
請願第6号	「小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める請願書	//	採 択	-

第4回川西市議会（10月臨時会）

※網掛けされた議案は賛否が分かれたものを示す

議案番号	議案名	内容	審議結果等	付託委員会
報告第15号	専決報告について 専決第4号 令和6年度川西市一般会計補正予算 (第4回)	兵庫県知事選挙に係る費用の追加	承認 (全員賛成)	-
報告第16号	専決報告について 専決第5号 令和6年度川西市一般会計補正予算 (第5回)	衆議院議員総選挙および最高裁判所裁判官国民審査に係る費用の追加	//	-
認定第4号	令和5年度川西市一般会計決算認定について	令和5年度川西市一般会計決算を認定する	認定 (賛成多数)	一般会計 決算特委
認定第5号	令和5年度川西市国民健康保険事業特別会計決算認定について	令和5年度川西市国民健康保険事業特別会計決算を認定する	認定 (全員賛成)	特別会計 決算特委
認定第6号	令和5年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算認定について	令和5年度川西市後期高齢者医療事業特別会計決算を認定する	//	//
認定第7号	令和5年度川西市介護保険事業特別会計決算認定について	令和5年度川西市介護保険事業特別会計決算を認定する	//	//
認定第8号	令和5年度川西市用地先行取得事業特別会計決算認定について	令和5年度川西市用地先行取得事業特別会計決算を認定する	//	//
選挙第2号	議長の選挙について	議長の辞職に伴い、新しい議長を選出する	選挙 (投票)	-
選挙第3号	副議長の選挙について	副議長の辞職に伴い、新しい副議長を選出する	//	-
同意案第22号	監査委員の選任について	監査委員の辞職に伴い、新しい監査委員を選出する	同意 (全員賛成)	-
選任報告第1号	議会運営委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい議会運営委員会委員を選任する	報告	-
選任報告第2号	常任委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい常任委員会委員を選任する	//	-
選任報告第3号	特別委員会委員の選任について	任期満了に伴い、新しい特別委員会委員を選任する	//	-
選挙第4号	猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員の選挙について	組合議会議員の欠員に伴い、新しい猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員を選出する	選挙 (指名推薦)	-

賛否の状況

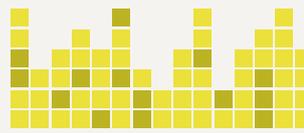
※賛否が分かれたもののみ掲載

賛成：○ 反対：×

議案名	議員名	公明党				川西まほろば会					連合かわにし 市民の会			日本維新の会 川西市議団			日本共産党 議員団			市民ファースト かわにし		無所属		
		大矢根 秀明	山崎 孝弘	榮 奈津子	大崎 淳正	平岡 譲	秋田 修一	松隈 紀文	岡田 龍太郎	加藤 仁哉	西山 博大	福西 勝	川北 将	中井 成郷	岡留 美	坂口 美佳	内山 裕介	角田 慎司	田中 麻未	黒田 美智	吉岡 健次		北野 紀子	斯波 康晴
第3回 定例会	議案第49号	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
	意見書案第2号	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○
	意見書案第3号	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	○	○	○
第4回 臨時会	認定第4号	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	

※地方自治法の規定により、大崎淳正議長は議員として議決に加わる権利を有していません。(ただし、可否同数のときは議長の決するところによる)

決算委員会報告



一般会計（歳入）

質問 軽自動車税における現年課税分の納税者は対前年度比で137人減少しているものの、収入額は2・6%増の2億2466万6670円が計上されている点について、その要因について伺いたい。

答弁 人口の減少に伴い軽自動車の保有台数は減少傾向であるものの、平成28年度より四輪の軽自動車等における標準税率が引き上げられており、新税率により課税した車両の割合が上昇したことから、収入額が増加したものと考えている。

質問 1億8692万4211円を収入している総務使用料に

関して、令和5年度に各施設における使用料等が見直されたものと認識しているが、5年度決算や各施設の利用率等への影響について伺いたい。

答弁 川西市財政健全化条例の規定に基づき、5年度には

手数料および使用料を20%引き上げており、効果額は2825万円となっている。また、各施設の利用率への影響については、コロナの影響や各施設における状況が異なるため単純な比較は困難であるが、大きな増減はなかったものと認識している。

質問 成果報告書によると、市民1人当たりの市債残高は約44・7万円と記されているが、当該金額には後年度に国から地方交付税で措置される臨時財政対策債が含まれており、こうした記載の在り方が

妥当なのか市の見解を伺いたい。

答弁 成果報告書に記している市民1人当たりの市債残高

については、市が借り入れている金額を分かりやすく解説しようとしているものであるが、こういった記載が市民にとって理解しやすいのか、引き続き研究していきたいと考えている。

一般会計（歳出）

質問 財政運営事業に関して、經常収支比率が前年度と比較して1・5ポイント上昇し100・0%となっている点について、市の見解を伺いたい。

答弁 經常収支比率が100・0%となった要因については、物価高騰や人件費の上昇、福祉的サービス経費の増、医療費助成の拡充や保育所、校内サポートルームなど教育環境の充実に係る政策的な経費の増と考えている。今後、単年度の指標に一喜一憂せず、新時代創造プランの中であるべき政策を実現するためには事業の見直しで財源を生み出さなければならぬ状況と考えている。

質問 市民平和推進事業において、折り鶴平和大使派遣に係る費用弁償および普通旅費等として12万6300円が支出されているが、派遣事業の在り方について、事業目的

- ◆一般会計決算審査特別委員会
- ◎岡 留美 ○榮 奈津子
 - 岡田龍太郎 長田 拓也
 - 大崎 淳正 大矢根秀明 黒田 美智
 - 角田 慎司 川北 将 秋田 修一
 - 坂口 美佳

- ◆特別会計及び公営企業会計決算審査特別委員会
- ◎西山 博大 ○田中 麻未
 - 松隈 紀文 加藤 仁哉 加茂 文字
 - 山崎 孝弘 平岡 謙 内山 裕介
 - 福西 勝 中井 成郷 吉岡 健次
 - 北野 紀子

委員長＝◎
副委員長＝○



平和モニュメント

に照らして総合的な検証がなされたのか伺いたい。また、本市の平和モニュメントを活用した市内での平和教育の可能性についても伺いたい。

答弁 当事業については、現地での学びに加えて、体験を

持ち帰りどう生かすかが重要であると認識している。平和モニュメントの活用も含めて、効果的な平和教育の在り方について、今後熟考の上、

検証していきたいと考えている。

質問 分別収集事業において、

コンテナやペットボトル用ネットなどのごみステーション用備品配布費用として224万9千円を支出している点について、成果報告書によると、課題として、ビン回収用コンテナとペットボトル回収用ネットの普及が進まず、収集作業に手間がかかっているため、一層の広報活動を行う必要があると記載されているが、その詳細を伺いたい。

答弁

ビン回収用コンテナについては、地域からの申請に基づき、既に1365カ所のごみステーションに対して配布しており、徐々に増えつつある状況である。また、ペットボトル回収用ネットについては、約40%に配布できている状況である。

なお、これらに係る広報活動については、ホームページに加え、年2回全戸配布している「Rかわにし」で周知を行っているところである。

質問

事業費を支出している猪名川花火大会事業について、観覧者数は本市より池田市の方が4千人ほど多いにもかかわらず、開催に係る経費は本市のほうが池田市より1761万4千円多くなった要因を伺いたい。

答弁

主な要因は警備費用によるもので、警備員の件数高騰もあるが、池田市と比べ本市には踏切や会場に侵入する経路が多数ある状況となっていることが挙げられ、その多くが狭い道路であることから、安全対策上、池田市に比べ警備員を多く配置する必要がある。本市の方が費用が高くなっている。



猪名川花火大会

答弁

他の要因としては、兵庫県の場合、明石市の花火大会で事故があったことから、警備に関しては非常に繊細かつ万全を期すような警備員の配置や職員の配置を求められている状況で、こうした点も大きな影響を与えていると考えている。

質問

交通安全啓発事業において、その他報償費等として306万2千円の経費で実施した運転免許

証自主返納促進事業について、成果報告書によると、令和5年度からの新たな取り組みとして運転免許証の自主返納キャンペーンを実施し、571件の申請を受け付けたと記されていることから、当該事業における効果等の詳細について伺いたい。

答弁

当該キャンペーンは5年5月から開始しているもので、交通事業者の協力による運転免許証返納後の公共交通機関利用に関する周知などに取り組んだところである。運転免許証返納件数は、4年1月から12月までの間において川西警察署管内では206件となっており、比較対照とする期間は異なるものの、5年度ではその件数が大幅に増加していることから、事業実施により一定の効果があつたものと考えている。

質問

348万1088円を支出している青少年愛護活動推進事業において、成果報告書によると、「青少年補導委員会の活動が終了したことに伴い、地域学校協働活動の一つとしてこれまでの補導活動をどのように展開していくか検討が必要である」と記載があるが、今後も含めた詳細を伺いたい。

答弁

青少年補導委員会の活動については、近年は子どもたちの非行の数が減少していること

や、補導委員の高齢化により人材確保が困難となっていることから、持続可能な形に変えていくため終了したものである。

答弁

当該補導委員の皆様には、長年にわたりご協力いただいたことに感謝しており、学校運営協議会や地域学校協働活動の中での協力を依頼し、可能な限り地域で子どもたちを見守る活動を続けていただくようお願いしているところである。

反対意見

令和5年度では、乳幼児等医療費助成制度の拡充や、医療的ケア児の受け入れ体制の充実、さらに、総合医療センターが公立病院としての使命を果たしたことは評価するが、市が決めたから、そのまま突き進むといった事象が散見されたことから本決算は認定できない。

賛成意見

令和5年度は、コロナ禍が落ち着いて、さまざまな活動が復活しようとした中で、施設使用料の値上げや補助金のカットがあり、人がつながらざるきっかけづくりが大きな課題になった年であったと感じており、その人の関わりをサポートするのが行政の役割であると考えている。今後、まちの利便性が向上するような施策を推進されることに期待して、本決算を認定する。

【委員会の審査結果…認定】

特別会計

国民健康保険事業

質問 保健事業において、禁煙外来医療費助成金に関して、申請5件のうち治療終了が1件、負担金額が5480円であったとのことであるが、目標値50人と比較して実績が低調であったことに対する市の評価を伺いたい。

答弁 禁煙外来医療費助成については、広報誌やホームページに加え、医療機関へチラシ配布を依頼したものの、令和5年9月から助成を始めたこともあり、十分な周知啓発には至らなかったとともに、治療に係る飲み薬が出荷停止の状況であることも影響したと考えている。今後は、国保ガイドブックや特定健診のリーフレットを用いて周知啓発するなど地道な取り組みを進めていきたい。なお、治療終了者に対しては、アンケートを実施し、その効果を検証しているところである。

賛成意見 令和5年度は保険税率のうち医療給付費分を引き下げるとともに、9年度からは県内の保険税率

が統一されることにより、保険税の急激な増額が見込まれ、市民生活への影響を懸念している。

市が独自に18歳以下である被保険者の均等割を全額減免する措置についても検討するとともに、被保険者の負担が大きすぎる国保財政の安定化のために、公費の拡充や財政支援の強化を国に対して意見することを要望し、本決算を認定する。

【委員会の審査結果】：認定



後期高齢者医療事業

質問 後期高齢者医療保険料が前年度より4399万559円

の増収となっている点を捉え、滞納繰越分の収納率が6・15ポイント上昇している要因について伺いたい。

答弁 滞納繰越分については、財産調査を丁寧に行った結果、滞納処分に至る財産や納付約束に結び付いた案件が多くあったことから、収納率が向上したと分析している。

賛成意見 物価が高騰し、年金支給率が引き下げられる中、窓口での医療費負担の引き上げをはじめ、保険料率や賦課限度額が引き上げられている。また、子ども・子育て支援金の導入によって、高齢者の負担が増すばかりであることから、高齢者に際限なく負担を押し付けることを中止し、医療費の窓口負担を1割、または無料化することを国に求めることを要望し、本決算を認定する。

【委員会の審査結果】：認定

介護保険事業

質問 介護保険総務管理事業において、新たに市内の居宅介護支援事業所に勤務する介護支援専門員等の資格更新に要する費用を助成する介護支援専門員等研修受講費

助成金として35万4780円を支出している点に関し、当該助成金にお

ける申請状況等について伺いたい。

答弁 当該事業は令和5年10月から開始しており、5年度における申請状況は、ケアマネジャーの資格更新が2件、主任ケアマネジャーの資格更新が7件となっており、いずれも受講者本人へ支給しているものである。

賛成意見 本市では高齢化率が上昇している一方で、要介護認定率は低く抑えられていることから、今後も介護予防に力を入れていただくとともに、介護保険事業における財源の必要性などについて国へ意見することを求め、本決算を認定する。

【委員会の審査結果】：認定

用地先行取得事業

質問 成果報告書によると、本会計の今後の方向性、見通しとして「未だ公社が保有する土地は、事業化などの有効活用が困難な土地が残っているが、公社の債務増大を抑制するためにも、機会をとらえて買戻しを行っていく」と記載があるが、公社が保有する土地の件数や簿価について伺いたい。

答弁 公社が保有する内訳は、道路事業用地2件、公園事業用地1件、その他公共事業用地4

件、代替用地3件の合計10件であり、面積は約8万9千平方メートル、簿価は約19億6千万円となっている。

また、6年度においても2件の買

い戻しを行っており、今後も可能な限り買い戻しを進め、売却も含めた買い戻し用地の有効活用を図っていきたくと考えているところである。

【委員会の審査結果：認定】

公営企業会計

水道事業

質問 令和5年度決算の財政収支について、新水道ビジョンの計画値との差異に関して、その要因を含め市の見解を伺いたい。

当該ビジョンでは令和5年度の損益を8600万円

答弁 1億3278万7682円の黒字となっている。また、未処分利益剰余金については、ビジョンの試算値を13億3100万円としていたが、決算では12億5654万5183円となっている。こうした状況については、人口減少に伴い有収水量が減少し給水収益が予定を若干下回っている一方で、世帯数が増加したことにより分担金が増額となったことで、全体としてはおおむね予定どおり推

移しているものと分析している。

賛成意見 人間は水を飲まないと生きていけない中で、水道事業会計において消費税が課されることはナンセンスであり、国にしっかりと意見を述べることで、また、災害対策や、PFASの問題などのさまざまな課題に対し、安心安全な水を供給できるように対応できる環境づくりを要望し、本決算を認定する。

【委員会の審査結果：認定】

下水道事業

質問 監査委員の意見書に「滞納による未収金について、当年度決算では個別で見ると、少額分納のため年間の分納額が現年度使用料に満たないため、滞納額が増加している事例が散見される」と記載されていることに関して、市の見解を伺

いたい。

少額分納となっている場合でも、納付資力が回復するところもあるので、個別の事情を詳細に聞き取りながら、滞納者に寄り添った納付相談を行っている。一方で、納付資力があるにもかかわらず使用料を滞納する悪質な滞納者については、定期的に納付折衝をする中で、節水指導を強化するとともに、分納額の増額交渉を行っていく方針としている。

答弁 消費税の市民転嫁が1億7367万3千円となっているが、水道使用料と同様に下水道使用料に対する消費税転嫁をやめるよう、国に対して意見を述べていただくことを求め、本決算を認定する。

【委員会の審査結果：認定】

質問 4043万円が計上されている特別損失について、その内訳は旧市立川西病院の解体工事に係る設計および土壌調査等に係る費用と認識しているが、当該調査における結果等の詳細について伺いたい。

答弁 土壌調査を97地点で行ったところ34地点において基準値を超過していたため、同地点にお

ける地下水の調査を26区画で行ったところ8区画で基準値を超過した状況であり、県から形質変更時要届出区域の指定を受けている。しかし、土壌汚染の摂取経路がなく、健康被害が生じる恐れはないことから、汚染の除却等の措置は不要となっている。

賛成意見 90%を超える高い水準で病床稼働率を維持し、救急応需率も低位になったことは十分評価をするところである。環境の変化等により、人材確保が難しくなることが懸念されることから、しっかりとその確保に努めていただきたい。

今後、災害やパンデミックが発生した際に、公立病院としての役割を十分に果たすことを求め、本決算を認定する。

【委員会の審査結果：認定】

病院事業

4043万円が計上されている特別損失について、その内訳は旧市立川西病院の解体工事に係る設計および土壌調査等に係る費用と認識しているが、当該調査における結果等の詳細について伺いたい。

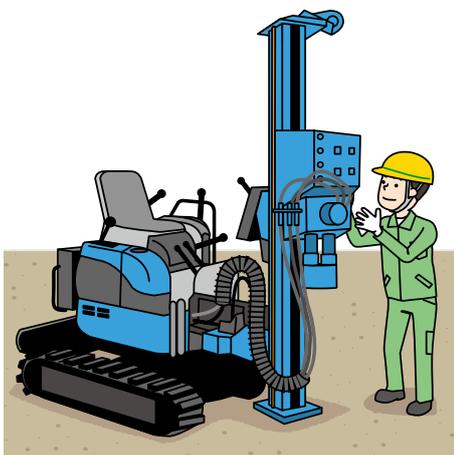
答弁 土壌調査を97地点で行ったところ34地点において基準値を超過していたため、同地点にお

ける地下水の調査を26区画で行ったところ8区画で基準値を超過した状況であり、県から形質変更時要届出区域の指定を受けている。しかし、土壌汚染の摂取経路がなく、健康被害が生じる恐れはないことから、汚染の除却等の措置は不要となっている。

賛成意見 90%を超える高い水準で病床稼働率を維持し、救急応需率も低位になったことは十分評価をするところである。環境の変化等により、人材確保が難しくなることが懸念されることから、しっかりとその確保に努めていただきたい。

今後、災害やパンデミックが発生した際に、公立病院としての役割を十分に果たすことを求め、本決算を認定する。

【委員会の審査結果：認定】



一般質問



※見出しの下のQRコードを携帯電話等で読み込むと、各議員の発言の様子をご視聴いただけます。

防災

市独自製造の防災備蓄水を廃止せよ



日本維新の会 川西市議員 田中 麻未

質問

市が独自製造する防災備蓄水は、1本当たりの製造コスト130円に対して、卸値が70円、販売価格が100円と、製造するほど赤字となることから、直ちに事業を廃止すべきと考えるが、いかがか。



川西市のもしもに備えた優しい水

答弁

防災備蓄水は、応急給水活動が始まるまでの緊急用の飲料水として配布するため製造している

交通対策

新たに有料化された駐輪場の現状と課題を聞く



川西まほろば会 松隈 紀文

質問

市は、本年4月より市内鉄道駅6駅の周辺にある駐輪場を新たに有料化しているが、その現状と課題について伺いたい。

答弁

今回新たに有料化した駐輪場では、定期利用で約84・7%、一時利用で約73・7%の利用率となっております。料金の未払いや不適切な駐輪といった課題もあることから、適正な利用に向けた対策を講じるよう事業者に指導している状況である。今後も、自転車や徒歩、公共交通など、さまざまな移動手段を賢く選択していただけるような環境整備の充実を図っていききたい。

介護

介護認定審査会資料の即日交付の条件緩和を



日本維新の会 川西市議員 内山 裕介

質問

ケアマネジャーが働きやすい環境整備の一環として、条件付きとなっている介護認定審査会資料の即日交付について、他自治体ではより円滑に実施されていることから、条件等を見直す考えはないか。

答弁

当該資料は被保険者の重要な個人情報であることから、しっかりと確認した上で交付を行っている。現在は、前日までに連絡いただいた上で即日交付を行っているが、今後、その条件や手続面等の緩和について検討をしていきたい。

質問

市内老人福祉センターについては、新時代創造プランにおける財源確保の取り組みとして、令和6年度末をもって機能廃止の方針が示されているが、地域関係者と利用者への説明および廃止後の代替措置について市の考えを伺いたい。

答弁

利用者説明会、意見交換会を実施し意見を聴取する予定である。また、代替施設として近隣公共施設や社会福祉協議会管理の施設等を利用できるよう協議を進める。

その他の質問項目

○水道水におけるPFAS（有機フッ素化合物）の影響等について

質問

市内に7カ所ある災害時の応急給水拠点については、遠距離となる地域もあることから、避難所となる学校の受水槽を活用して

防災

災害時における学校の受水槽の活用など聞く



連合かわにし市民の会 川北 将

その他の質問項目

○留守家庭児童育成クラブについて

環境衛生

市独自の環境影響評価制度を創設する考えは



日本共産党議員団 吉岡 健次

質問

近年、市内各地で大型物流センターが建設されているが、生活環境等への影響を懸念されていることから、市独自で環境影響評価制度を創設する考えはないか。

答弁

現時点で市独自の環境影響評価制度を創設する考えはない。今後も、工場等の設置許可申請時などの機会に、事業者に自治会等と意見交換を行っていただくなど、各種法令の運用などにより、自然および住環境を守るよう努めていきたい。
その他の質問項目
○蜂の巣など害虫駆除における市の体制を強化することについて

教育

熱中症特別警戒アラート発表時の市の対応は



市民ファーストかわにし 加茂 文字

質問

「熱中症特別警戒アラート」発表時の市立学校の対応とし

て、オンラインによる自宅学習を行う旨の文書が発出されているが、保護者からは心配の声が寄せられていることから、市の考えを伺いたい。

答弁

当該文書は子どもの命を守ることを第一に考え発出したもので、1人1台のタブレット端末を活用し、子どもの学びの保障、子どもの健康状態の把握を目的に、オンライン学習を実施する考えである。
その他の質問項目
○本市における中学校部活動の社会移行について

保健衛生

「健康被害救済制度」接種者等に周知を図れ



無所属 長田 拓也

質問

10月以降に始まる新型コロナワクチンの定期接種は、従来と健康被害救済制度が異なることを、接種者を含め家族にも伝えるべきと考えるが、市広報誌への掲載など、市の周知予定を伺いたい。

答弁

救済制度は既に市ホームページに掲載しており、接種前に渡す説明書には掲載予定であり、広報誌への掲載は今後検討していきたい。また、家族への周知については、接種が本人の判断であるこ

とから、接種者の判断と考えている。
その他の質問項目
○70周年記念事業

福祉

重度障害者等タクシー料金助成制度の見直しを



公明党 柴 奈津子

質問

重度障害者等タクシー料金助成制度の令和5年度における利用率は15・75%と低く、社会参加の促進に十分につながっていないと考えるが、市の見解を伺いたい。



答弁

当該制度を導入して30年以上が経過し、この間、重度障がい者に対する公共交通機関等の割引制度も充実してきていることから、市としても、他市の状況を参考に、利用者のニーズに合った制度となるよう見直しを検討していきたい。
その他の質問項目
○本市における有害鳥獣対策について

交通

バス路線の赤字削減に資する市の取り組みを聞く



川西まほろば会 岡田 龍太郎

質問

市内の基幹および地域内公共交通である路線バスは、主要4路線の令和4年度の収支が1億円強の赤字でビジネスモデルが崩壊している。そこで、バス事業者撤退の可能性も視野に入れ、市として事業者に対して主体的な赤字削減に資する取り組みを行っているのか。

答弁

バス路線の赤字については非常に危機感を持っているが、あくまでも民間事業であることから、何かあった場合に支えるというスタンスで、市としては、公共交通の利用促進に向けた取り組みをさらに進めていきたいと考えている。

福祉

市民後見人が活躍できる
取り組みを



連合かわにし市民の会 岡 留美

質問

成年後見制度は、今後ますます需要が高まると予測されるが、市民後見人の普及と活用が十分でないなどの課題も指摘されていることから、市民後見人が活躍できるための市の取り組みを伺いたい。

答弁

市では、成年後見支援センターにおける市民後見人の養成やサポートに加え、地域連携つながりネット協議会を開催し、被後見人を支えるネットワークを推進していく考えである。

その他の質問項目

○「訪問型支え合い活動」に対する支援について

交通

「路線バス減便」合意形成
に関する市の見解は



日本共産党議員団 北野 紀子

質問

大和地域を巡回する路線バスの減便は、地域と相互理解を深めることなく進められ、また、便数の維持を求める請願が採択されている。今後、公共交通計画を進め

るに当たり、地域住民との合意形成に関する市の見解を伺いたい。

答弁

地域公共交通は、地域により課題や考え方がさまざまであり、最適な移動手段を検討していくためには、地域との十分な協議と合意形成は重要であると考

その他の質問項目

○熱中症から命と健康を守る対策について

まちづくり

「地域のまちづくり」NPO
団体等の重要性問う



市民ファーストかわにし 斯波 康晴

質問

地域のまちづくりに関して、社会情勢の変化に伴う自治会等の担い手不足を踏まえると、地域に属性のないNPO団体等の果たす役割が大きくなっていると認識しているが、市の見解を伺いたい。

答弁

まちづくりは、地域の住民と団体や企業が協力して進めていくことを基本と考

その他の質問項目

○PPP、PFIの推進施策について

市民文化

みつなかホールの在り方、
芸術・文化の展望聞く



川西まほろば会 秋田 修一

質問

みつなかホールは、本市のシンボリックな施設であり、文化・芸術分野の拠点として認識しているが、公共施設管理計画に基づく当該施設の在り方について伺いたい。また、今後の文化・芸術に対する本市の展望を伺いたい。

答弁

当該施設は市民から非常に愛されている施設であり、適正な維持保全を行いながら、今後も大切に守り続けていきたい。また、今年度、本市の文化・芸術に係る基本的な方針をまとめる予定であり、当該施設の活用についても検討していきたい。

教育

スクールバスの計画的な
更新を求む



公明党 大矢根 秀明

質問

川西養護学校のスクールバスは、老朽化が進んでいることから、その安全性を確保するために計画的な更新が必要と考えるが、市の見解を伺いたい。

答弁

当該スクールバスは経年劣化による部品交換等が発生しているものの、修理により安全性に問題がないことを確認している。

今後、利用する児童生徒の安全を最優先に、市公用車の更新基準を踏まえ、車両の状況等を総合的に判断し買い替えの時期を検討していきたい。

その他の質問項目

○市営住宅について

ほか



みつなかホール

環境衛生

「ごみ袋の有料化」検討状況問う



日本維新の会川西市議団 坂口 美佳

質問

ごみ減量に向けたごみ袋の有料化で得られる財源の規模や想定しているごみに関わる市民サービス充実の内容について伺いたい。

答弁

財源規模については、指定ごみ袋の金額のバランスを考慮し検討を重ねている段階である。また、財源の用途については、高齢者などのごみの排出が困難な世帯への支援をはじめ、収集所運営の課題解決に向けた取り組みや、サポート収集対象者の要件緩和の可能性についても、サービスの公平性や本市の事業環境を考慮し検討していきたい。

教育

中学校給食センター所長による検査



日本共産党議員団 黒田 美智

質問

中学校給食センターの所長は給食課長が兼務しているが、県の調査研究で、所長による検査の回数が少ないと指摘されている

ことについて、市の見解を伺いたい。

答弁

給食課は、中学校だけでなく、保育所、小学校等の給食業務を所管しており、所長のさまざまな業務の中で検査が最優先とは考えていない。現在、所長の指定する職員が検査を行うなど、県にも状況を説明した上で対応している。

その他の質問項目

○就学前保育教育施設の充足を求めることについて
ほか

教育

小・中学校運動場に照明設備を設置する考えは



連合かわにし市民の会 福西 勝

質問

中学校部活動の活動時間拡大や夏の暑さ対策のために市内小・中学校の屋外運動場へ照明設備を設置する考えはないか伺いたい。

答弁

部活動の社会移行は現在移行期間であり、熱中症対策は今夏の対応の振り返りを含め、令和7年度以降の対応を検討することとしている。こうした動きの中で、当該照明設備の設置についても、今後の屋外運動場の利用状況等を踏まえ、その必要性を含め検討していきたい。

その他の質問項目

○今後の小学校の給食室のあり方について

ついて

ほか



教育

本市独自の英語かるたを製作する考えは



公明党 山崎 孝弘

質問

本市の子どもが外国人居住者との交流を楽しみながら英語を学べるよう、市内公施設等を掲載した本市独自の英語かるたを製作する考えはないか、伺いたい。

答弁

早期の外国語教育について、まずは母語である日本語

習得が大事と考えているが、外国語を通じて相手とつながろうとする機会の創出は大切と考えている。議員提案の内容についても子どもたちの興味を引く手法の一つとして参考とした。

その他の質問項目

○本市におけるエディブルパーク設置について
ほか

国際交流

「大阪・関西万博」小中高生無料招待への対応聞く



日本維新の会川西市議団 角田 慎司

質問

兵庫県は県内に通う小学生から高校生までを、大阪・関西万博に無料で招待することを決めたが、本市としての対応を伺いたい。

答弁

校外学習については、各校が事前に無理のない行程で計画し、下見を行った上で、児童生徒の安全を最優先に、教育的効果も含め総合的に実施の判断をしております。市として一律に方針を示す考えはない。ただし、万博参加に関する情報を得た場合は学校に提供し、学校からの相談にも対応する考えである。

その他の質問項目

○福祉サービスについて

議会構成が新たに決まりました

10月24日、25日に臨時市議会が開かれ、議会の構成が新たに決定しました。



議長 岡 留美



副議長 坂口 美佳

議会運営委員会

◎大矢根秀明 ○中井 成郷 加藤 仁哉 斯波 康晴 平岡 譲
黒田 美智 秋田 修一 田中 麻未

議会運営の円滑な進行を図るため、議会の運営について協議することを主な目的として議会内に常設されています

所掌事項

- (1) 議会運営に関する事項
- (2) 議会の会議規則、委員会に関する条例などに関する事項
- (3) 議長の諮問に関する事項

総務生活常任委員会



◎田中 麻未



○長田 拓也



加藤 仁哉



山崎 孝弘



福西 勝



秋田 修一



坂口 美佳



吉岡 健次

所管（委員会が担当する市の組織）

- 市長公室…秘書および渉外、広報（広報誌「milife」など）、都市の魅力の創造および発信、参画と協働のまちづくり、人権推進、男女共同参画など
- 企画財政部…市政全般の企画と総合調整、行財政改革、ICTの推進、市の財政運営 など
- 総務部…職員の人事および給与、内部統制の推進、情報公開、契約および工事等の検査、防災、市税の賦課・徴収 など
- 市民環境部…生活相談、婚姻届や出生届等の受付、住民票の写し等の証明書発行、マイナンバーカードの交付、産業・文化・観光・スポーツの振興、生涯学習 など
- 美化衛生部…防疫、斎場、一般廃棄物の収集・処理およびリサイクル など
- 会計課…市の現金の出納・保管
- 消防本部…消防、救急、火災予防
- 行政委員会（選挙管理委員会・公平委員会・監査委員・固定資産評価審査委員会・農業委員会）
- 他の常任委員会に属しない事項

委員長=◎ 副委員長=○

厚生文教常任委員会



◎中井 成郷



○内山 裕介



岡田龍太郎



加茂 文子



平岡 譲



大矢根秀明



黒田 美智



岡 留美

所管（委員会が担当する市の組織）

- 福祉部…各福祉政策の推進、介護保険、生活困窮者自立支援、障がい者（児）自立および社会参加の促進、生活支援 など
- こども未来部…少子化対策の総合調整、児童福祉、子どもや若者政策の推進、子育て支援 など
- 健康医療部…医療助成、国民年金、後期高齢者医療制度、国民健康保険、健康政策、病院事業 など
- 教育委員会…市立学校、幼稚園、保育所、認定こども園、中学校給食センター など

建設常任委員会



◎大崎 淳正



○角田 慎司



松隈 紀文



斯波 康晴



榮 奈津子



川北 将



西山 博大



北野 紀子

所管（委員会が担当する市の組織）

- 都市政策部…都市計画、市街地開発、空港対策、建築・宅地開発等の指導、空き家対策 など
- 資産マネジ…公共施設等のマネジメント、市有財産の有効活用 など
- 土木部…道路の管理や修繕、交通施策、公園の管理 など
- 上下水道局…水道、下水道

特別委員会

飛行場対策周辺整備調査

◎福西 勝 ○吉岡 健次
長田 拓也 斯波 康晴
大崎 淳正 秋田 修一
中井 成郷 坂口 美佳

市立病院改革調査

◎黒田 美智 ○加茂 文子
松隈 紀文 榮 奈津子
平岡 譲 角田 慎司
西山 博大 岡 留美

中心市街地・新名神 周辺整備調査

◎大矢根秀明 ○川北 将
岡田龍太郎 加藤 仁哉
山崎 孝弘 内山 裕介
田中 麻未 北野 紀子

大阪国際空港航空機による騒音被害
および安全に関する対策ならびに南部
地域のまちづくりに関する調査

市立総合医療センターの運営および
阪神北圏域における医療提供体制に関
する調査

キセラ川西を中心とする市街地およ
び新名神高速道路川西インターチェン
ジ周辺のまちづくりに関する調査

広報委員会

◎川北 将 ○榮 奈津子 松隈 紀文 加茂 文子 大崎 淳正
内山 裕介 中井 成郷 田中 麻未 吉岡 健次

議会広報に関する協議等を行うために設置
されています

所掌事項

- (1) 市議会だよりの発行
- (2) 市議会ホームページによる広報
- (3) 上記のもののほか、議会広報に関すること

議会選出の委員・議員

監査委員

平岡 譲

猪名川上流広域ごみ処理施設組合議会議員

松隈 紀文 岡田龍太郎 斯波 康晴 山崎 孝弘 平岡 譲
黒田 美智 内山 裕介 福西 勝 田中 麻未

◆川西市議会会派一覧（令和6年10月25日現在）

会派の名称	代表者名	所属議員名
公明党	大矢根秀明	山崎 孝弘 榮 奈津子 大崎 淳正 平岡 讓
川西まほろば会	秋田 修一	松隈 紀文 岡田龍太郎 加藤 仁哉 西山 博大
連合かわにし市民の会	中井 成郷	福西 勝 川北 将 岡 留美
日本維新の会川西市議団	田中 麻未	内山 裕介 角田 慎司 坂口 美佳
日本共産党議員団	黒田 美智	吉岡 健次 北野 紀子
市民ファーストかわにし	斯波 康晴	加茂 文子
会派無所属議員	—	長田 拓也

●意見書

多様な人材の地方議会への参画促進を求める意見書〈要旨〉

地方議会の役割等が明確化された地方自治法の改正を踏まえた主権者教育を一層推進すること。また、立候補に伴う休暇制度や議員活動のための休職、任期満了後の復職など、会社員が立候補しやすい環境を整備するとともに、厚生年金へ地方議会議員が加入できるための法整備を図るほか、議員活動と出産・育児、介護等の両立やハラスメント防止のための取組に対して支援することを求める。

マイナンバー制度の管理体制に関する意見書〈要旨〉

国や地方自治体で使用するサーバーの開発・運用を、国内企業が担えるように支援すること。マイナンバーカードについては、法律に基づき、厳格に発行・管理を行い、個人情報漏洩や、なりすましの防止を徹底すること。また、マイナンバーやそこに紐付けられている自分の情報については、いつ、どこで、だれが、何の目的のために閲覧したか、全ての履歴を確認できる仕組みを構築することを求める。

消費者が安心して食品を選択できるための明確な表示を求める意見書〈要旨〉

消費者基本法にある消費者の知る権利、そして選択する権利の尊重に照らし、加工食品原材料は、製造地表示が基本であっても、対象主原材料について原産地名を表示することや、「分別生産流通管理済み」表示について、遺伝子組み換え5%以下が明確に分かるようにすること。また、無添加・化学調味料不使用の表示を無くすのではなく、消費者が一定量表示を工夫するほか、ゲノム編集の有無が明確に分かるように表示することを求める。

小・中学校におけるさらなる少人数学級推進と義務教育費国庫負担制度の堅持を求める意見書〈要旨〉

中学校での35人学級の早急な実現とさらなる少人数学級の検討、学校の働き方改革や長時間労働是正の実現のための教職員定数改善の推進、学級編制基準の弾力的運用の効果的な実施のための加配教員の削減は行わないほか、教職員の安定的な新規採用にかかる財政措置のほか、義務教育費国庫負担制度の堅持を強く要望する。



受理した陳情



- 母(王乖彦)が中国で不法に逮捕されている件に関する陳情
- 新型コロナウイルスワクチンの任意接種への変更と正確な情報や懸念について国民に十分な周知を行うことを国に求める要望書
- 対外的情報省を設立し、食料危機に対応することを求める意見書の提出に関する陳情書

かわにし市議会からのお知らせ

●一般質問の日は午前9時30分 から本会議を始めます

一般質問を予定している日は、午前9時30分開議となりますので、ご注意ください。

また、本会議のほか、議会運営委員会、常任・特別委員会などについては、本会議と併せて開催予定をホームページ等に掲載していますので、傍聴の際の参考にしてください。

また、急きょ会議の開催予定が変更になることがありますので、最新の情報はホームページをご覧ください。市議会事務局へ直接お問い合わせください。

12月定例会日程

11月27日(水) 午前10時 本会議(招集日)

12月 4日(水) 午前9時30分本会議(一般質問)

5日(木) // 本会議(//)

6日(金) // 本会議(//)

9日(月) 午前10時 常任委員会

10日(火) // //

11日(水) // //

20日(金) // 本会議(最終日)

愛称が決まりました!

市内在住・在学の高校生から市議会だよりの愛称を募集し、75件の応募がありました。広報委員会で審査の後、全議員の投票により、川西明峰高校 谷村 響さんの「川西VOICE」に決定しました。

谷村さんの愛称に込めた思い: 川西市議会の動きをもっと身近に感じてもらうという思いを込めています。VOICEには、議会だけの言葉だけでなく市民の言葉も書き、市民で川西市を良くしたいという願いを込めています。

(左から) 川北広報委員長、谷村響さん、岡議長▶



広報委員会

委員長	川北 将
副委員長	榮 奈津子
委員	松隈 紀文
	加茂 文子
	大崎 淳正
	内山 裕介
	中井 成郷
	中岡 健次
	吉岡 健次

健康やかに過ごしてください。本年も残すところわずかとなりました。何かとご多用のことと存じますが、どうぞお健やかに過ごしてください。

市議会だよりをお読みいただき、ありがとうございます。前号で「かわにし市議会だよりの愛称」を高校生から募集しました。ご応募いただいたことにまずは感謝申し上げます。引き続き、表紙のデザインや紙面構成について検討し、分かりやすく親しみやすい紙面づくりに取り組んでまいります。また、議会運営委員会では視察を行い、議会基本条例の見直しについて学んできたところです。必要に応じて市議会だよりでお知らせできればと思います。